

# 東北風景街道協議会委員による現地視察結果

日時:平成23年3月2日(水)

場所:福島県桑折町

今回の現地視察では、パートナーシップが活動の中で困っていることについてアドバイスをもらうべく、東北風景街道協議会委員の東京大学堀教授にご同行頂き、日本風景街道『桑折宿まちなか街道』のルートについて、地域資源の視察および講演をしていただきました。

## 1. 現地視察

視察においては、パートナーシップから『奥州・羽州街道追分』や『旧伊達郡役所』等の地域資源について説明を受け、これに対して堀教授から今後の活動の参考となるアドバイスを頂きました。



『奥州・羽州街道追分』



『「桑折宿」雛めぐり』



『旧伊達郡役所』



『御蔭酒松と無能時本堂』



『桑折御蔵』



『桑折御蔵での昼食』

## 2. 東京大学堀教授によるミニ講演会

現地視察の後、『地域の活性化と資源活用』と題し、堀教授による講演会が開催されました。堀教授からは、「人間は見た一瞬でその地域を判断する。」、「人は自分に近い物を大きく評価するので、お店の外が大事。」、「どんな良い物が見られるかよりも、どんな良い状況で物が見られるかが重要。」といったことをおっしゃられ、街づくりには、人を呼び込むためのいわゆる”さくら”作りが重要だということを講演されました。



『講演会会場』



『パートナーシップ会長挨拶』



『講演状況』

『東京大学堀教授ミニ講演会』